

# 重症児デイサービスmiagete支援プログラム 【放課後等デイサービス】

作成日 令和8年3月11日

|       |   |                                    |           |    |                 |
|-------|---|------------------------------------|-----------|----|-----------------|
| 事業所理念 | 「自分らしく共に笑い合って笑顔があふれるように」「創意工夫したサービスの提供で満足できるように」「子どもと家族に寄り添い安心できるように」 |                                    |           |    |                 |
| 支援方針  | 子どもが楽しく安全に過ごせ、安心してご家族の時間が作れるように取り組んでいきます。                             |                                    |           |    |                 |
| 営業時間  | 平日<br>9時 0分から 18時 0分まで  | 土・祝日<br>学校休業日<br>9時 0分から 17時 30分まで | 送迎サービスの有無 | あり | 入浴サービスの有無<br>あり |

## 本人支援

|                  |  |
|------------------|--|
| ①健康・生活           | <ul style="list-style-type: none"> <li>・健康な心と体を育み安心して過ごせるよう支援します。小さなサインから体の異変に気付けるよう常に健康状況を把握していきます。意思表示が困難な子どもたちの発達と特性に配慮しつつ、基本的な生活リズム(食事・睡眠・排泄など)が身に付けられるように環境を整えながら支援します。</li> <li>・学校での学習内容やリハビリ内容を共有し、支援に活かしていきます。</li> </ul> |
| ②運動・感覚           | <ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもたち一人一人の“感じる”力を育めるよう支援します。五感に働きかけ、様々な感覚に触れながら発達を促すよう関わり方や活動を創意工夫します。</li> <li>・活動での運動やストレッチ、機能訓練をしながら筋力の維持・低下を予防し、姿勢保持や動作の改善、関節の硬縮や側弯の予防を図ります。</li> </ul>                                |
| ③認知・行動           | <ul style="list-style-type: none"> <li>・遊びや活動を通して物の機能や属性(色、形、硬さ、重さ、音など)、空間(場所、場面)、時間等の理解を促し、認知や行動の手がかりとなるよう支援します。</li> </ul>   |
| ④言語<br>コミュニケーション | <ul style="list-style-type: none"> <li>・「伝える」「伝わる」「伝えようとする気持ち」を大切にしていきます。言葉やジェスチャー以外にも子どもが発信する小さな伝えるサインに気付いて応えられるよう支援します。</li> <li>・遊びや活動を通して多くの言葉に触れ、画像や絵カードを使って視覚化した支援をします。</li> </ul>   |
| ⑤人間関係<br>社会性     | <ul style="list-style-type: none"> <li>・外出や色々な体験を重ねることで培える人間性や社会性を育めるよう支援します。</li> <li>・職員や友達と一緒に遊ぶ遊びや活動を通して周りの人への理解を促し、社会のルールを身に付けられるよう支援します。</li> </ul>  |

| 活動内容       | 行っている活動   | ねらい   | 配慮事項  |
|------------|---|---|---|
| 散歩<br>戸外遊び | 散歩、公園外出、美術館外出、県内イベントへの外出、水遊び  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・季節の特徴を知り、自然に触れて五感を養う。<br/>①②③</li> <li>・室内では出来ないような刺激を受け楽しむ。②<br/>④⑤</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・必要に応じて事前に下見や丁寧な打ち合わせを行う。また、体調や天候にも配慮し、安全に体験できるようにする。</li> </ul>   |
| 感触遊び       | 新聞遊び、風船遊び、寒天遊び、砂遊び、泡遊び、氷遊び、粘土遊び、スライム、ジェル遊び、センサーマット、落ち葉プール、手浴・足浴   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・様々な素材に触れ、感触の違いを手足や全身で感じながら楽しむ。②③</li> <li>・手先、足先を動かして遊ぶ。②</li> <li>・色や形、温痛覚などがわかる。②③</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・苦手な感覚も、無理のないよう少しずつ慣れていけるようにする。</li> </ul>   |
| 絵本の読み聞かせ   | 図書館への外出、絵本  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・季節を感じる。③</li> <li>・言葉に触れたり、視覚で楽しむ。③④</li> <li>・コミュニケーションを楽しむ。④⑤</li> <li>・図書館でのルールを知る。⑤</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・季節を感じられる絵本や、子ども参加型の絵本を選び、抑揚をつけたり、スキンシップをとりながら読む。</li> </ul>   |
| 制作活動       | 季節の制作、絵の具遊び、おもちゃ作り、センサープレイのおもちゃ作り   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・季節を感じる。③</li> <li>・様々な素材に触れ、視覚や触覚を刺激する。②<br/>③</li> <li>・何かを作る楽しさや完成したときの達成感を感じる。⑤</li> <li>・自分で素材や色などを選ぶ力を養う。③</li> <li>・腕や手先を動かす。②</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・使う素材や工程が偏らないよう配慮する。</li> <li>・自分で作ったものを見せ合ったり、事業所内に飾ったりし、頑張った場面を周りに伝えながら達成感や自信につながるようにする。</li> </ul>  |
| 運動遊び       | バランスボール、ボール遊び、サーキット遊び、シーツブランコ、ボールスライダー、ポッチャ、ビー玉落とし、モルック、グラウンドゴルフ、パラバルーン、いろいろな玩具で遊ぶ                              | <ul style="list-style-type: none"> <li>・身体を動かし、筋力を維持する。①②</li> <li>・体の動かし方を理解し、動ける楽しさを知る。<br/>②③</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・個々の体調や姿勢に配慮し、怪我のないよう安全に動くことができるようにする。</li> <li>・普段動かすことが難しい部分を、遊びや音楽を通して動かせるようにする。</li> </ul>   |
| 音楽遊び       | 音楽会、季節の歌、手遊び、スキンシップ遊び、わらべ歌遊び、楽器遊び、ダンス、リトミック   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・スキンシップを通して、安心感や他者への親しみを知る。④⑤</li> <li>・様々な楽器や音に触れ、音の違いを楽しんだり、聴覚を刺激する。②③</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・朝の会や帰りの会では継続的に季節の歌を取り入れ、親しみを持てるようにする。</li> <li>・聴覚だけではなく、パネルシアターやペープサートなどを用いて、視覚からも歌の内容を理解し楽しめるようにする。</li> <li>・スキンシップ遊びでは、様々な部分に触れ、力加減を変えながら刺激を与える。</li> </ul> |
| 体験         | スヌーズレン、買い物、ゲームセンター外出、クッキング、運動会、電車に乗る体験、芋掘りごっこ、フルーツ狩りごっこ、魚釣りごっこ、虫取りごっこ、お店屋さんごっこ、流しそうめんごっこ、肝試しごっこ、潮干狩りごっこ、紙漉き、夏祭り | <ul style="list-style-type: none"> <li>・季節を感じる。②</li> <li>・社会経験を養う。⑤</li> <li>・五感を養う。②</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・普段戸外に出て体験することが難しいものも、雰囲気やイメージを感じ取れるよう活動に反映し、様々な経験が積めるようにしていく。</li> <li>・戸外での体験は、当日スムーズに活動できるよう、事前に下見や丁寧な打ち合わせを行う。また、体調や天候も配慮し、安全に体験できるようにする。</li> </ul>         |
| 行事         | イースターイベント、お花見、端午の節句イベント、七夕会、お月見イベント、ハロウィンパーティー、クリスマス会、忘年会、初詣、卒業・卒園パーティー、お誕生日会                                   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・季節を感じる。②</li> <li>・季節ごとにどのような行事があるのか知る。③</li> <li>・友達と祝い合うことで、喜びを分かち合う。④<br/>⑤</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・毎年行うイベント事も、少しずつ内容を変えるなどして楽しめるよう工夫する。</li> <li>・卒業・卒園パーティー、お誕生日会では、対象の児童が好きなものを取り入れながら行い、その児童が喜びを感じられるようにする。</li> </ul>  |

|                   |   |
|-------------------|---|
| <p>家族支援</p>       | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ご家族のニーズを把握しながら応え、安心して利用できる環境を整えていきます。</li> <li>・悩みや不安に寄り添いながら相談・助言を行います。</li> <li>・送迎・入浴支援を行い、ご家族の負担軽減を図ります。</li> </ul>                     |
| <p>移行支援</p>       | <ul style="list-style-type: none"> <li>・一人一人の将来を考え、次のライフステージを見据えながら準備と必要なことを意識して支援していきます。</li> <li>・ご家族への情報発信と提供を行っていきます。</li> <li>・関係機関(市町村、学校、就労先、相談所等)との連携と情報共有を行います。</li> </ul> |
| <p>地域支援・地域連携</p>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域とのつながりを持ちながら生活が送れるよう地域の催しや行事等に積極的に参加していきます。</li> <li>・近隣の事業者や関係各所と連携し関係を構築していきます。</li> </ul>  |
| <p>職員の質の向上</p>    | <ul style="list-style-type: none"> <li>・内部・外部の研修に参加し専門知識を深めます。</li> <li>・毎日の振り返り、月一回の職員会議で子ども達の様子や情報共有、支援方法の確認、検討、改善を実施します。</li> </ul>  |
| <p>個別支援〈機能訓練〉</p> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・理学療法士による個別の機能訓練等を行います。</li> </ul>   |